

拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願2000-330750
起案日	平成15年 5月13日
特許庁審査官	下原 浩嗣 9179 3V00
特許出願人代理人	曾我 道照（外 6名） 様
適用条文	第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記

【請求項1乃至6について】

引用文献 1, 2, 3, 4

上記文献1には、コイルターミナルと、該被膜が削除された導線の端部との接続部にハンダを用いたものが記載されている。

上記文献2には、コイル線の端末と各リード線導通端末とを半田付け等で接続した後、この接続部の回りに絶縁接着剤を塗布して、接続部のまわりを固める構成が記載されている。

上記文献3には、接続部をエポキシ樹脂などの熱硬化製樹脂で固定したものが記載されている。

上記文献4には、巻線の被覆部材としてフェノール樹脂を用いることが記載されている。

硫黄分が含有されている媒体の中に設ける導体を保護する被膜として、エポキシ樹脂またはポリエステル樹脂等をエナメル塗布層として用いることは、例えば上記文献5に記載されており、当業者であれば適宜なし得る設計事項にすぎない。

【引用文献等一覧】

1. 実願昭63-160560号（実開平02-081005号）のマイクロフィルム

発送番号 165199

発送日 平成15年 5月20日 2 / 2

2. 特開昭63-161833号公報
3. 特開平08-111969号公報
4. 特開平09-322456号公報
5. 実願昭56-058169号（実開昭57-170529号）のマイクロフィルム

拒絶の理由が新たに発見された場合には拒絶の理由が通知される。

審査官連絡先 tel 03(3581)1101 内線3358 fax 03(3501)0671

先行技術文献調査結果の記録

- ・調査した分野 IPC第7版 H02K3/46, 3/30

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。